

診療グループ名  
レジメンセット名称

胃がん  
149 CapeOX+HER+Pembrolizumab

投与規定  
インター・バル日数 (21) 日  
レジメン基準日 day(1)

通しNo	癌	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	day(1)	day(2-3)	day(4-14)	day(15)	day(16-21)
		生食100mL	100 mL		ラインキーフ用		●				
No.1		生食100mL	100 mL		点滴静注 メイン①		●				
	◆	キイトルーダ点滴静注	200 mg/body			30min	●				
		*蛋白質透過型のインラインフィルター(0.2ミクロン)使用									
No.2		生食250mL	250 mL		点滴静注 メイン②		●				
		注射用水	40 mL			90min(初回) 60min(2回目以降) ※30minまで短縮可	●				
	◆	トラスツズマブ注	(初回)8 mg/kg				●				
		60mg:3mL,150mg:7.2mLの注射用水で溶解(濃度:21mg/mL)	(2回目以降)6 mg/kg								
No.3		生食100mL	100 mL		点滴静注 メイン③		●				
		グラニセトロン静注液3mg	3 mg		開始時No.6アプレビタント服用	30min	●				
		デキサート注射液	3.3 mg				●				
		ボララミン注5mg	5 mg				●				
No.4		大塚糖液5%500mL	500 mL	点滴静注	メイン④		●				
	◆	オキサリプラチン点滴静注液	100 mg/m <sup>2</sup>			120min	●				
		*全量500mLとなるように調製									
No.5		生食50mL	50 mL	静注	メイン⑤	15min	●				
No.6	◆	カペシタビン錠300	(投与量は下表を参照)	内服	朝夕食後		夕	朝夕	朝夕	朝	
		*14日間服用後、7日間休薬									
No.7		アプレビタントカプセル125mg内服	125 mg	内服	メイン②開始時服用		●				
No.8		アプレビタントカプセル80mg内服	80 mg	内服	朝食後		●				
No.9		デカドロン錠4mg内服	4 mg	内服	朝食後		●				

## 上記表にて設定する抗がん剤について

通しNo	薬品名・規格	標準値	上限値
No.1	◆ キイトルーダ点滴静注	200 mg/body	
No.2	◆ トラスツズマブ注	(初回)8 mg/kg	
		(2回目以降)6 mg/kg	
No.4	◆ オキサリプラチン点滴静注液	100 mg/m <sup>2</sup>	
No.6	◆ カペシタビン錠300	2000 mg/m <sup>2</sup> /day	

## 投与可能条件(初回)

検査値	基準
好中球	1,500以上
血小板	75,000以上
心エコー	心機能の評価の結果、総合的に判断し投与の可否を検討す

## カペシタビン用量(1日量)

体表面積(m <sup>2</sup> )	用量(mg/日)
1.36未満	2400
1.36以上1.66未満	3000
1.66以上1.96未満	3600
1.96以上	4200